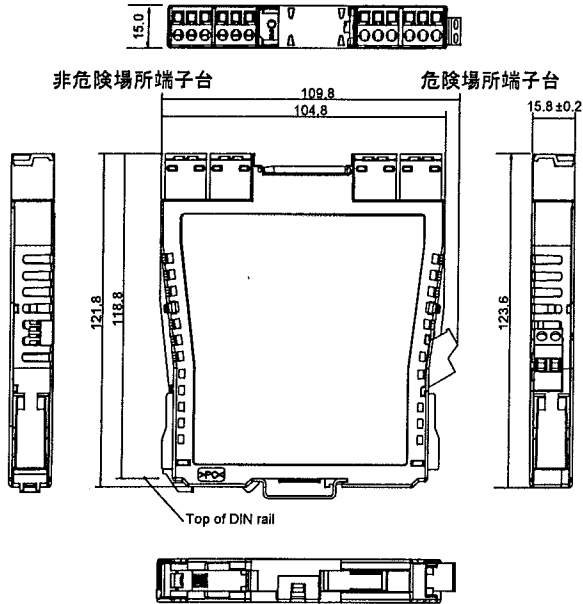


MTL5582 抵抗アイソレータ

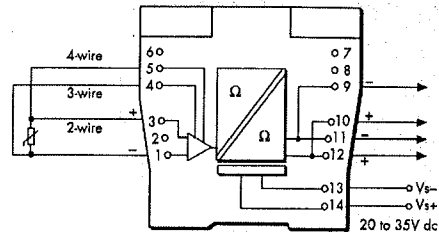
I. 外形寸法図(mm)



II. アプリケーション例

Hazardous area

Safe area



III.仕様

概要:

測温抵抗体 (RTD) 信号レポート用 MTL5582 は危険場所に設置された 2 線、3 線又は 4 線式測温抵抗体 (RTD) 及び他の抵抗に接続され、其の入力抵抗を絶縁した上で安全場所のモニタリングシステムに性格に再現します。

もじゅーは Pt100 3 線式測温抵抗体の使用を想定しておりますが、他のものも使用可能です。2 線、3 線又は 4 線式測温抵抗体の切換えはユニット上部のスイッチにより選択できます。

MTL5582 はノンコンフィギュラブルな MTL5575 の代替モデルと考えていただき、4/20mA ではなく抵抗入力が必要な RTD に使用されます。

使いやすさ、再現性に優れた設計安全場所側回路と危険場所側回路はお互いに独立絶縁されていますので、其々の配線端子に接続できる本数は自由に選択できます。フィールド側配線の断線時に出力をアップスケールにします。

1. チャンネル数

2

2. 測温抵抗体の設置場所

Zone 0, IIC, T4 危険場所

Div. I Group A 危険場所

3. 抵抗源

2 線式、3 線式又は 4 線式*RTD_s と BS1904/DIN43760(100Ω at 0°C)

*ユニット上部のスイッチにより切換え可能、工場出荷時は 3 線式に設置されています。

4. 抵抗測定範囲

10Ω ~ 400Ω

15. 安全保持器

端子 1 & 3 U_o=1.2V I_o=4mA P_o=1.2mW U_m=253rms 又は dc. 非エネルギー貯蔵機器 (≤1.5V, ≤0.1A, ≤25mW) を接続出来ます。ただし、本安防爆ループ電圧 5V 以下が条件です。

端子 1 & 3 & 4 & 5 U_o=6.6V I_o=42mA P_o=69mW

端子番号	機能
1	RTD 入力 -ve
3	RTD 入力 +ve
4	3-WIRE RTD 入力 -ve
5	4-WIRE RTD 入力 +ve
9	出力 RTD-ve
10	出力 RTD+ve
11	出力 RTD-ve
12	出力 RTD+ve
13	電源 -ve
14	電源 +ve

5. RTD 励起電流

200 μA 標準

6. 出力設定

2 線式、3 線式又は 4 線式 (危険場所側選択モードと無関係)

7. 出力範囲

10Ω ~ 400Ω (100 μA ~ 5mA ソース電流)

8. 温度ドリフト

±10mΩ/°C (0.01% °C@100Ω)

9. 応答時間

通常 1sec 内に最終値の 4%以内

10. 断線検出時 (センサ開回路での安全運転)

アップスケール 420Ω 以上標準

11. 伝送精度 (20°Cにて)

<0.15Ω at 励起電流 1-5mA

<0.25Ω at 励起電流 0.5-1mA

12. LED 表示

緑色: 電源 ON 表示

13. 最大消費電流、Vs

33mA (24V にて)

35mA (20V にて)

28mA (35V にて)

14. モジュール内の最大発熱電力

0.8W (24V にて)

1.0W (35V にて)

改訂:			
プロジェクト名:	クーバー・インダストリーズ・ジャパン 株式会社	名称 MTL5582 Specification	
ユーザー名:	TEL: 03-6430-3128 FAX: 03-6430-3129	サイズ	FSCM NO
JOB NAME:	発行日: 2013/11/20	図面番号 SS-MTL5582(J)	
Ref no.:	承認 K.T	作成者 I.S	縮尺 N/A
			シート 1 / 1